

一問一答

今後の空き家の利活用について
どのように考えているか

空家等対策計画などをもとに
方向性を検討していきたい

田村 智恵美 議員(ネット) 市には、空き家に関する相談が毎年数十件あると聞くが、相談窓口があることを公表しているか。



議員 今後は、地域とともに空き家を活用していく必要があると思うが、空き家を利活用していくことについて、どのように考えているか。

生活環境部長 空家等対策計画や市民のニーズなどをもとに市の方向性や整備体制を検討していきたい。

一問一答

子育て支援を進めるために
保育料の利用者負担額改定を
中止できないか

改定が子育て支援の充実に
つながるものと考える

服部 ひとみ 議員(共産) 市は、保育料の利用者負担額を増額すると聞く。一人当たりの平均増加額は月額2000円で、特に0歳児は6000円に上るとのことである。待機児童の解消などが目的であると思うが、負担額の改定が待機児童解消につながるのか。

子ども家庭部長 改定は、待機児童解消を図るための施設整備や子ども・子育て支援新制度における様々な保育サービス

総務委員会
第58号議案
府中市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例

この議案は、文化に関する施策の総合的かつ計画的な推進を目的として、第2次府中市文化振興計画を策定するため、市文化振興計画検討協議会を設置することに伴い、所要の改正を行うもの

質疑に対して、「同協議会の委員報酬は、ほかの協議会と同様に月額1万1000円としている」「計画の策定に当たっては、府中本町駅前の国司館跡地の活用などについても検討したいと考えている」「計画案については、平成29年の夏を目途に策定したいと考えている」等の答弁があった。

文教委員会

第59号議案
府中市立府中グリーンプラザ条例を廃止する条例

この議案は、平成30年3月31日をもって、府中グリーンプラザと府中グリーンプラザ分館を廃止することに伴い、条例を廃止するもの

質疑に対して、「府中駅周辺公共施設の再編に係る基本方針に基づき、民間企業等の意向を調査した上で、今後の活用策を検討していきたいと考えている」等の答弁があった。

委員から、「今後、設備等の更新に負担が掛かることを理解し、本案に賛成する」「施設を有効に活用していくことについて、検討する余地があるものと考え、本案に反対する」等の意見があった。

厚生委員会
第61号議案
府中市印鑑条例の一部を改正する条例

この議案は、市民の利便性の向上を図るため、個人番号カードを利用して、印鑑登録証明書をコンビニエンスストアに設置された端末機により交付するサービスを導入するに当たり、所要の改正を行うもの

質疑に対して、「市民が個人番号カードを店舗に置き忘れた場合、事業者は責任を持ってカードを市民に返却した上で、市に報告することとなっている」等の答弁があった。

委員から、「カードの利用にはリスクもあることから、注意喚起をすることをお願いし、本案に賛成する」等の意見があった。

建設環境委員会

第63号議案
府中市営住宅条例の一部を改正する条例

この議案は、市営住宅の入居者のうち、介護等を必要とする方の支援を目的として、市営住宅の駐車場における使用者資格の拡充などを行うために所要の改正を行うもの

質疑に対して、「市営住宅の住民に對しては、掲示板などを利用し、周知を図っていく」等の答弁があった。

委員から、「入居者の利便性を第一に考える必要があると思うが、駐車場を周辺住民に開放することなどについても考えてもらいたい」「将来、時間貸し駐車場にすることに、考えていくことをお願いし、本案に賛成する」との意見があった。

基地等跡地対策特別委員会
調布基地跡地の状況について、調布飛行場諸課題検討協議会が平成28年6月24日に開催され、地元3市の住民に対する調布飛行場の安全対策強化等に係る説明会の結果に関し、都から報告があった。住民からは、航空機墜落事故における事故原因の早期究明を求めるといった意見があり、都はこれらの意見を踏まえ、今後の対応を判断するとしている。

府中基地跡地留保地の状況について、国は、留保地北側の建物5棟の解体工事を28年9月より開始している。

航空自衛隊府中基地について、国から、29年度において、入間基地の航空保安管制群飛行管理隊を府中基地に移動させる予定であるとの説明があったなどの報告があり、これを了承した。

市庁舎建設特別委員会

市庁舎建設について、市新庁舎建設基本設計(案)の概要として、新庁舎は災害対策活動拠点施設としての機能を発揮できるように免震構造を採用する。建物の階数は、「おもや」が地下1階、地上6階で、「はなれ」は地下1階、地上4階となる。「おもや」と「はなれ」の間は、通り抜けることができるよう「通り庭」を構成する配置となっている。駐車場は地下に約180台分、駐輪場は地上に約700台分設置することを計画している。

工期については、基礎形式が変更になったことや西庁舎と東庁舎、北庁舎を同時に解体することが困難になったことなどから、新庁舎の竣工時期を13か月延伸するなどの報告があり、これを了承した。

再開発対策特別委員会
平成28年7月29日に開催された委員会については、府中駅南口再開発事業に関し、事業のスケジュールの遅延に伴う補償費の増などにより、事業費が増額となり、事業を完成させるためには収入金の確保が必要となっていた。そのため、組合では、再開発ビルにおける共用の駐車場を新たに保留床として処分することとした。

組合では、施設用駐車場における保留床の処分価格を6億円と設定したのに対し、不動産鑑定士からも、原価性及び収益性の視点で検討した結果、保留床の経済価値は6億円から7億円が妥当であるとの意見が示されている。そのため、組合から提示された予定価格は妥当であると判断しているなどの報告があり、これを了承した。

28年9月14日に開催された委員会については、府中駅南口再開発事業に関し、組合では、28年6月28日に通常総会を開催し、事業計画の変更を決定しており、都からは事業計画変更が認可されている。

内装工事の契約については、市民活動センターと府中市政情報センター、府中の森芸術劇場分館に係る工事のほか、駐輪場施設を本体内事で整備することによる契約の変更を含め、契約金額の合計が27億6053万4000円となっている。